



## ● 広告募集 ●

### 『あなたの会社や製品を紹介しませんか?』

本誌は、日本全国で活躍している工学院大学の卒業生を中心に、約 68,000 人に配布しています。貴社の活動や製品・サービスを紹介してみませんか。

- ◎募集対象.....企業、組織、団体などの広告宣伝など
- ◎掲載紙 工学院大学校友会報Vol.144
- ◎発行予定日.....2023年3月
- ◎発行部数.....約68,000部
- ◎主な配布先.....工学院大学、工学院大学附属高等学校の卒業生、専門学校の卒業生、卒業生のご父母、現任教員、学園関係者など
- ◎掲載料金.....第2表紙・第3表紙：¥240,000-  
本文内：¥90,000- (1/2ページ) / ¥180,000- (1ページ)
- ◎募集締切り.....2023年1月15日

詳細につきましては、工学院大学校友会事務局までお問い合わせください。

## ● 記事募集 ●

### 『近況を校友会報やホームページで紹介しませんか?』

広報部では、校友のみなさまの活動を本誌やホームページを使って紹介するお手伝いをします。支部や同窓会、同期会主催のイベント案内、参加者募集や楽しかった活動の報告など、お気軽にお知らせください。また、校友のみなさまがご執筆された書籍の紹介もいたします。詳細につきましては、工学院大学校友会事務局までお問い合わせください。



## 編集後記

新型コロナウイルス感染症との闘いが始まって2年あまりが経とうとしています。教育機関においては入学式・卒業式・文化祭等様々な行事・イベントの実施を断念せざるを得ず、授業ではオンライン形式の併用も一般化しました。当初は「得体の知れない敵との戦い」に疲弊しましたが、この1年間でICTリテラシーが飛躍的に向上し、オンライン形式の利点を積極的に活用する動きが進んでいます。校友会の諸活動も、今なお制限されている状況ですが、社員総会や全国支部長会などの各種行事や会議においてもオンライン形式での開催が定着しつつあります。

このように、人と人とのコミュニケーションのカタチは大きく変容しました。しかし、社会全体が当初の困惑や諦めのムードから脱却し、打開策を考えるモードに移行し、コロナウイルス感染症と共存する道を進みつつあります。校友会の活動においても、対面での交流からテレコミュニケーションの利点を活かすなど、校友間の交流のあり方を考え直し、ピンチをチャンスに変えていく段階に入ってきたのかも知れません。

ロシアのウクライナ侵攻をはじめ、今なお先行き不透明な社会情勢ではありますが、校友各位のご支援により、何とか今年も校友会報をお届けできることとなりました。校友会広報部は、今後も校友の皆様にとって有益な情報を、可能な限り遅延なく、また居住地に関係なくお届けするべく尽力してまいります。

最後に、本誌の発行に多大なるご支援・ご協力をいただきました学園理事長、大学学長、附属中学校・高等学校長、各同窓会長、原稿をご執筆いただいた校友各位に、この場を借りてお礼を申し上げます。

## 工学院大学 校友会報

vol.143

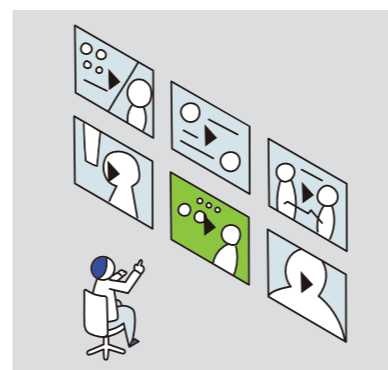
発行日 ● 2022年3月19日  
発行 ● 一般社団法人工学院大学校友会  
住所 ● 〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2  
電話 ● 03-3342-2064 / 03-3340-1649  
FAX ● 03-3342-2035  
メール ● jimukyoku@kogakuin.or.jp

編集 ● 一般社団法人工学院大学校友会 広報部  
[部長] 高木 雅行 (建築)  
[副部長] 平山 徹夫 (専門)  
[部員] 坂口 教子 (機械) 浅利 信博 (化学)  
名取 勝敏 (電気) 安宅 恵理 (電気)  
甘粕 一彦 (電気) 新海 俊一 (建築)  
田中 元樹 (高校) 姫沼 行宏 (専門)

印刷・製本 ● 株式会社色色  
制作 ● 株式会社ena

工学院大学校友会のホームページはこちらから

<http://www.kogakuin-koyukai.jp/>



# ご挨拶 2022

校友の皆さま、新型コロナウイルス感染症の終息がオミクロン株の出現で、未だに見えておりませんが、安全で安心な国民生活に戻れることを信じたいこの頃です。私は令和3年5月の社員総会(オンライン)におきまして、令和3年5月30日～令和5年社員総会までの会長を拝命いたしました。また、母校の学園では、新学長として令和3年4月に伊藤 慎一郎教授(工学部機械工学科)、附属中学校・高等学校の校長として中野 由章氏が就任されました。

2021年は、前年と同様に新型コロナウイルス拡散防止に明け暮れ、校友会行事として予定しておりました全国支部長会(2021年5月)、社員総会(5月)等をオンラインで開催とし、学園主催のホームカミングデー(12月)にはオンライン参加とさせていただきました。「新春の集い(2022年1月)」の開催を中止、11月に予定していました校友会「全国大会・大分大会」の開催を、更に1年の延期(2022年11月12日～13日開催)といたしました。

## 【コロナ寄付金】のお礼

一昨年の春から学園が新たにはじめた「新型コロナウイルス対策 学生・生徒支援募金」に校友会も協力して現在まで、校友個人355名、支部・同窓会・OB会など34団体で総額18,257,550円のご寄付をいただきました。母校の理念である「無限の可能性が開花する学園」のもと、全ての学生・生徒が安心して学園生活を送ることができるように、校友の皆さまの熱い思いのご支援に感謝いたします。引き続き「21世紀手工」育成募金へのご協力をお願い申し上げます。

## 【代議員に立候補】のお願い

2023年は一般社団法人に移行して、第5回目の代議員選挙が行われます。代議員は校友会の正会員による選挙により選出され、当法人の法律上の社員として最高決議機関である社員総会の議決権を持ち、理事・監事の選任権、決算の承認、定款の変更



一般社団法人 工学院大学校友会  
会長 田野邊 幸裕

など法人運営における重要事項の最終決定権を有します。校友会の目的である学園の教育事業の援助と発展に資すること、また校友の一層の親睦提携をはかるために日本全国、各地域の会員のご意見、ご要望などを校友会の更なる活性化のために活かしたく、ぜひ代議員選挙に積極的に立候補をしていただきたい。詳しくは時期がきましたら校友会報やホームページでお知らせいたします。

## 【嬉しいニュース】のお知らせ

- ①「2021年度受章」については、長野県諏訪市前市長であらせられます山田勝文氏(1974年大学工業化学科卒)が令和3年春の叙勲で、旭日小綬章の栄誉を受けられました。また、山田氏には学生プロジェクトである『みづばちプロジェクト』にも支援していただいております。校友が叙勲の栄に浴され、学園・校友会にとり大変うれしいニュースでした。
- ②令和4年1月17日に伊藤慎一郎学長より名誉教授称号記が谷口宗彦氏(1969年工学部建築学科卒、元工学院大学建築学部建築デザイン学科教授)に贈呈されました。谷口氏には校友会副会長・建築同窓会役員としても活躍していただきました。こころよりお祝い申し上げますとともに、今後校友会等へのご支援・ご活躍をいただきたいと思っております。
- ③学園創立 134周年式典(10月31日)に於きまして、工学院大学を卒業して活躍されている女性の中から、北九州市中心に活躍されている豊川裕子様とアメリカ在住の長谷川真弓様の二人が「女性躍進賞」を受賞されました。更なる活躍を期待いたします。
- ④4学生プロジェクト『学生フォーミュラ、ロボットPJ、ソーラーカーチーム、Birdman Project Wendy』の高校甲子園に匹敵する大会出場に、校友会として各支部と連携して支援いたしました。

私が会長に就任(令和元年5月)いたしました時に、4項目『(1)財源の確保について、(2)学園・学生への支援・交流の強化、(3)日本全国のネットワークの有効活用、(4)活躍されている校友を積極的にPR』を主目標と定めチャレンジ中ですが、思うような成果が出せず残念でなりません。

早く新型コロナの感染症が終息して、今年11月12日には大勢の校友が集まり盛大に全国大会大分大会の開催ができますよう、そして校友会の皆様方のご健康をお祈り申し上げます。

## 新宿・八王子キャンパスの役割を見直し

2021年は、前年に続き新型コロナウイルス感染症に悩まされました。そのなかで、校友会の皆様には様々なご支援をいただいたことに、改めて御礼申し上げます。

大学、附属中高では、オンライン授業を積極的に評価する等、コロナ禍の取り組みを無駄にしない、本学独自の教育の挑戦を始めています。また、キャンパスについても、大学1・2年生が八王子、それ以降が新宿という役割を見直し、八王子は実験・実習(＋中高大院連携)、新宿は発信・交流の場とすることを決定しました。

本年より、両キャンパスの新たな役割に見合う整備に着手いたします。それにより、他学にはない本学独自の魅力の醸成を加速していきたいと考えております。校友会の皆様のごさらなるご支援を賜れば幸いです。



学校法人工学院大学 理事長  
後藤 治

## 時空間利便性を追求した大学に生まれ変わります。

この2年間は新型コロナウイルスが猛威を振るい、遠隔授業の導入や学外活動の制限など、これまでのキャンパスライフが一変しました。

このコロナ禍での逆境をバネに、学生生活の向上を重視して、本学では次年度から時間割を大幅に見直すことになりました。遠方からも通いやすく、充実した学生生活が可能で目指します。105分授業を90分授業にして、1時限目と6時限目はオンデマンド(録画)授業にします。対面は実質的に2時限目10:10～5時限目17:20の時間帯となります。八王子での各学科の実験・実習は曜日集中により通いやすくなります。さらに新八どちらでも受講可能な講義体系を進めます。

生まれ変わる工学院大学にご期待ください。



工学院大学 学長  
伊藤 慎一郎

## 「最新の工学院が最高の工学院」

2021年4月に校長として着任いたしました中野由章です。芝浦工業大学大学院を修了後、日本IBM大和研究所、三重県立高校、千里金蘭大学、大阪電気通信大学、神戸市立科学技術高校勤務を経て、工学院のお仲間に入れていただきました。専門は情報教育で、情報オリンピック日本委員会理事、情報処理学会初等中等教育委員会委員長などを務めています。

附属中高の、グローバル・リベラルアーツと数理情報工学を融合した、工学院らしい先進的教育を「K-STEAM」と呼び、工学院大学との中高大院連携を核として、電気通信大学、東京薬科大学、麻布大学、東京経済大学とも連携して教育を推進しています。

「最新の工学院が 最高の工学院」を標榜し、生徒も教職員もワクワクしながら前進しています。



工学院大学附属中学校・高等学校 校長  
中野 由章

### 学園

#### コロナ禍、大学・附属中学校・高等学校ともに、オンラインを含めた効果的な授業を実施

2021年度は、大学・附属中高ともに教育効果を第一に、対面とオンラインを併用した授業を行いました。全国の学校で授業方法に悩む報道がある中、附属中高はこれまでのICT活用実績も踏まえて理解しやすい授業方法を検討・導入したところ「学習塾が進める中高一貫校ランキング2021」(大学通信オンライン)でICT教育に力を入れている中高一貫校として第1位に選ばれました。

行事は開催形態を若干変更して再開し、4月には2020年度新入生(つまり2021年度2年生)と2021年度新入生の大学入学式を新宿の京王プラザホテルで挙行了しました。1・2年生共に、入学式と書かれた看板の前で写真撮影をする姿が長い時間見られ、同学年同士の交流を深めました。オープンキャンパスはオンライン開催となり、受験生が本学を見学する機会が失われたことから、動画発信を増やし、noteによる卒業生や受賞学生、研究紹介を始めています。多くは校友も閲覧可能ですのでどうぞご覧ください。



#### 工学院大学ヒストリーの開設

工学院大学の歴史が「KOGAKUIN UNIVERSITY-HISTORY-工学院大学134年の軌跡」(www.kogakuin.ac.jp/history)として大学ホームページにリニューアル掲載されたことも、話題となりました。校友のみなさんが、工手学校から受け継がれる「工の精神」を実感し、母校を誇れるサイトとして、2022年度も章を重ねる予定です。



## 大学

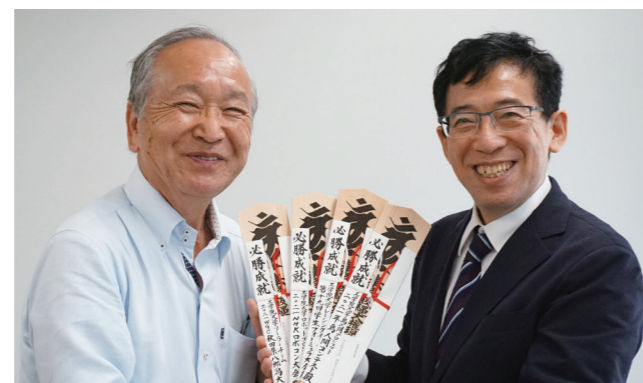
### 建築学部10周年

5月15日、建築学部10周年記念サミット「建築学部 これまでとこれから」を開催しました。工学院大学は2011年4月に建築学部を設立しています。日本では、これまで工学部の一学科として建築を学ぶ場を設置するケースが多く見られました。本学は建築を芸術や社会の視点も踏まえた幅広い学問領域として捉え、日本初の建築学部開設となりました。記念サミットには建築学部を設置する国内9大学が一堂に会し、ポストコロナ時代における建築教育の在り方などについて盛り上がりしました。



### 学生プロジェクト、各分野で本戦参加

2021年度もコロナ禍で大会中止・実施方法変更等ありましたが、学生たちは大いに活躍しました。各分野の甲子園に相当する大会に出場が決まると校友会からは必勝祈願のお札をいただき、校友の激励を胸に出場しました。



#### ■Birdman Project Wendy (鳥人間プロジェクト)

2021年8月1日、鳥人間コンテストの本戦に出場しました。人カプロペラ機部門にエントリーし、記録418mは13年ぶりの定常飛行で、チームにとって大きな前進になりました。9月2

日には読売テレビ系列で全国放映され、制作過程から本番までの様子が紹介され、番組を大いに盛り上げました。



#### ■ソーラーチーム

8月9-10日に秋田県大湯村で行われたソーラーカーレース「ワールド・グリーン・チャレンジ」のチャレンジャー・クラスで準優勝しました。2021年度に始まった取り組みとして、チームのこれまでの活動が帝人グループのサイト「FUTURE NAVIGATION」で特集され、英弘精機株式会社との「EKO！EMPOWER 未来オンライン教育プログラム」があり、産学連携が進んでいます。



#### ■フォーミュラプロジェクト (Kogakuin Racing Team)

学生フォーミュラ日本大会2021で、全ての静的審査に参加しペナルティーが無かったとして、9月に日本自動車工業会会長賞を受賞しました。10月31日の公式記録会ではチームでLIVE配信し、メンバーの経験共有に努めました。

#### ■KRP(Kogakuin Robot Project)

10月10日、NHK学生ロボコン2021に出場し、東京エレクトロン株式会社から特別賞を受賞しました。ロボットが矢を放ちポットに入れる今回の競技はロボコン史上屈指の難解ルールで、KRPは直前の調整に苦戦しつつ矢を発射したものの得点にはならず。ディフェンスロボットが評価されて受賞となりました。大会のダイジェストは、NHKから12月5日に放映されました。



## 附属中学校・高等学校

### 普通科中学校・高校で国内初の Cambridge International School に認定

2021年4月19日、Cambridge International School に認定されました。日本国内で認定を受けているのは全てインターナショナルスクールで、日本の一般的な普通科高校・中学校で認定を受けるのは初めてです。

### 自動車部 鈴鹿サーキット完走

自動車部は、大学ソーラーチームから古い車体を譲り受け、ソーラーカーレースに初挑戦しました。部員は大学八王子キャンパスに通い、濱根洋人教授(同チーム監督)や大学生・大学院生から仕組みやメンテナンスの指導を受けました。7月30-31日に鈴鹿サーキットで開催された「FIA Electric & New Energy Championship ソーラーカーレース鈴鹿 2021」に参戦。完走し、社会人や大学生のチームに交じりドリムクラス5位、5時間耐久レース全体では12位と健闘しました。2022年も活躍が期待されます。



### 野球部「科学の力で勝利を!!」。校友会から練習システム贈呈

硬式野球部は、2021年夏の西東京大会で第4戦まで進み、学園を大いに沸かせてくれました。校友会はRapsodo(ラプソド)を贈呈、2022年1月から導入して練習に励んでいます。Rapsodoは、ピッチング、バッティングのデータを測定・分析するポータブルトラッキングシステムで、MLB全30球団、日本のプロ野球球団の大多数でも導入しています。自身の感覚を科学の力で見える化することで、練習の意図がより明確に、そして目標までの道筋が見えてきます。データはチームミーティングや指導者との共通言語となり、より効率的な練習ができます。「科学の力で勝利を!!」野球部の進化にご期待ください!

## 機械系同窓会 活動紹介



機械系同窓会  
会長 植木 幸裕

### 会長挨拶

発生以来丸2年が経過し第6波まで来てしまったコロナ禍で、今年度も当同窓会として学園の「学生・生徒支援募金」に寄付させていただいたことを先ずご報告申し上げます。今年度の活動は予定した全ての行事をオンラインで実施いたしました。来年度はこれを更に発展させた形で実施して参りますので、是非ご期待下さい。

### 活動報告

毎年恒例の「報告会兼意見交換会」、「活躍するOBの報告会」、「秋の集い」、「<sup>ききかい</sup>機械会」等は全てオンラインで開催し、これまで遠方で参加できなかった方々にご参加いただけたことは大きな成果でした。

活躍するOBの報告会：仕事面に限定せず、趣味を含めた様々な方面で活躍されているOBの方にご講演いただくイベントで、15回目の今年度は「古代出雲大社に関するある仮説の研究発表」でした。

秋の集い：5学生プロジェクト活動報告の発表を中心に学生との交流を深めた集いでした。

機械会：機械系教職員・学生との連携・交流を目的とし、年2回開催しており、今年度は機械工学科の田中淳弥教授と大学院工学研究科長の雑賀高教授に講師をお願いしました。研究内容の他、教職生活、留学体験等をお話いただいた後に、お話いただいた内容と全く関係ないことを質問したりして話が盛り上がる奇々怪々な交流会です。

## 化学系同窓会 活動紹介



化学系同窓会  
会長 志村 豊

### 会長挨拶

生命化学科、応用化学科、環境化学科、及び大学院化学応用学専攻で学ぶ学生諸君を支援するために、教員、同窓会員の皆様方と協力して、学習支援や就職支援など各種支援活動を推進していきたいと存じます。

### 活動報告

化学系同窓会の支援事業として、TOEICの取得SCOREにより表彰状と副賞が授与される「英語応援賞」があります。今年度(2022年度)から博士課程の大学院生も表彰の対象となります。より多くの学生諸君からのENTRYを期待しています。

学生の課外活動支援として、大学の公認学生サークル「TGS化粧品開発・製品化サークル」への支援があります。このサークルは、化粧品の開発から製品化までを学生が主体となって運営し、同窓会がサポートしています。今後の支援活動としては、教員の先生方と御相談しながらですが、学部低学年を対象とした将来の職業選択支援、学部高学年を対象とした就職支援など、同窓会員による特別講座や企業説明会の開催などを検討しています。

## 電気系同窓会 活動紹介



電気系同窓会  
会長 島林 正美

### 会長挨拶

電気系同窓会の使命は、校友や在校生を繋ぎ支えることです。具体的には、会誌「隆星」発行、学生の資格取得支援、インターンシップ報告会優秀者表彰、優秀論文表彰などがあります。今後共、同窓生・学生を力強く支えてまいります。

### 活動報告

当同窓会は、6学科及び大学院の同窓生で構成され、2022年1月17日現在、14,834名が社会の各分野で活躍されています。当同窓会による、校友会とは異なった視点の支援活動をご紹介します。

①資格取得報奨制度：同窓会が認定した資格試験に合格した場合に、受験料相当を報奨金として授与するものです。今までに198名の実績があります。②インターンシップ報告会優秀者表彰：大学で実施しているインターンシップ利用者の報告会を聴講してプレゼン技術に焦点を当て、優秀な学生を表彰しています。③院生優秀論文表彰：院生の優秀な論文に対して、さらなる修業を応援するため令和3年度から施行した制度で、3年度は4名を対象としました。

今後も、同窓生のみならず学生との連携を強化しつつ、力強く支える存在としての電気系同窓会を目指して活動を進めてまいります。

## 建築系同窓会 活動紹介



建築系同窓会  
会長 高木 雅行

### 会長挨拶

テレワークやオンライン会議があたり前の時代になりました。地方にお住まいの卒業生の皆様との協働なども視野に、これからの時代に相応しい活動方法を見出し、同窓会の在り方について皆様と共に考えてまいります。皆様今期もどうぞよろしくお願いたします。

### 活動報告

「NICHE」は今期からは新しい編集委員を迎え、45号より新たに電子版として発行いたします。全国各地の卒業生は何方でも、郵送する告知リーフレットや建築学部同窓会ホームページより、スマートフォンやタブレット、PCでの閲覧ができます。又、ダウンロードしてA4版で印刷も可能な同窓会誌となります。コロナ禍で海外や地方取材が実施できないなどの諸事情により、編集内容も新たな企画としました。是非ご覧ください。

「白樺湖夏の家」は故武藤章先生設計の「工学院大学白樺湖学寮」を大学より引き継ぎ、減築・整備した建物です。昨年は残念ながらコロナ禍の影響で有効に活用が出来ませんでした。今期は長野県の卒業生の皆様にもご協力をいただき、修繕を実施する予定です。

## 附属高等学校同窓会 活動紹介



附属高等学校同窓会  
会長 岸 和浩

### 会長挨拶

日頃は校友の皆様からご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。2021年4月より若林前会長から要職を引き継ぎました。対面でお目にかかるイベントを再開できることを願っております。

### 活動報告

今期もコロナ禍の影響により、会員相互のコミュニケーションを図るイベント「ホームカミングパーティー」(5月)と「おもいでCafe」(9月)を開催できませんでした。5月の報告会・意見交換会や定例の役員会はZoomオンラインでの開催となり、日頃の報告・連絡・相談事項等はメーリングリストを活用しています。そのような中、高校硬式野球部の地区大会応援に校友会本部および西東京支部のご支援をいただき、感謝しております。三密や不要不急の外出を控えるためにホームページ・メール等のオンライン環境を活用していますが、年1回発行の会報は会員のお手元に届ける印刷物(オフライン)として制作いたします。

## 専門学校同窓会 活動紹介



専門学校同窓会  
会長 相澤 良夫

### 会長挨拶

同窓会員の皆様には、日頃らご支援・ご協力をいただきまして心から感謝申し上げます。同窓会の「維持費」および、校友会の「維持協力会費」につきまして、会員の皆さまから温かいご芳志を戴き、役員一同、厚く御礼申し上げます。

### 活動報告

2021年度はコロナ禍で事業活動がすべて制限されました。コロナ禍の中で新しい生活様式としてリモートによる活動を主に行なってきました。リモートによる英会話教室と情報交換会を行いました。英会話教室は、指導とテキストは、英語に堪能な平山副会長にお願いして今回の海外研修旅行に備え毎月10人前後の参加者が楽しみに励んでいます。情報交換会は参加者間で毎月お互いの近況報告を和気あいあいと楽しく情報を共有してきました。2020年度の活動報告、決算報告、2021年度の活動計画、予算計画につきましては、会計監査、役員各位へ電磁的な書類審査とリモートを併用して成立させていただきました。その内容は、専門学校同窓会ホームページに掲載しています。

## 総務部

総務部長 小澤 和重

副部長／植木 幸裕、島林 正美  
部 員／一柳 裕昭、片原 陽児  
森田 保、久禮 和彦  
水口 信、関谷 真一  
小口 俊明、井上 博明

総務部は、原則として月1回の定例会の他に、社員総会時や集中審議の必要性がある場合に臨時部会を開催して活動しています。

主な業務は、①各種規則の制定や定款・規則類の改正、②社員総会開催、③校友会の事業計画作成、④校友会の中長期計画の調査研究立案、⑤他部に属さない事項など多岐にわたっています。2021年度は、コロナ禍における定時社員総会初のZoomオンライン開催実施、事業活動を行うための定款及び諸規則改定などを手がけました。

また、地域支部や各同窓会、各部会でIT利用(例えばリモート会議開催のためのシステムセットアップ等)をサポートするチームの立ち上げ、実施案の検討を行いました。

2021年度事業計画の公開セミナーは検討の結果、現時点では開催困難と判断し断念することといたしました。

今後、我が校友会が校友のための魅力ある組織となるよう、部員一丸となって活動してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

## 財務部

財務部長 佐藤 弘規

副部長／川島 久宜  
部 員／小川 文夫、川島 あゆみ  
原 貴子、広田 慶孝  
駒崎 健一

財務部は、学園に継続的に寄附を行う健全な財務体質を目指して、四半期ごとの決算書において、校友会の財産が適正に経理処理されていることを確認するとともに、維持協力会費協力のお願いや、学園による「新型コロナウイルス対策 学生・生徒支援募金」への全国の校友の協力のお願いを続けてきました。2021年度も引き続き各部による学園への貢献事業を助成する目的でかなり挑戦的な予算を組みましたが、新型コロナウイルスの変異株の影響からイベントを次々と見合わせざるを得ない状況となっております。

校友会員は終身会員ですが、維持協力会費納付へのご協力をお願いしております。イベントの減少により納入率の低下を止めることができていません。コロナの中での新たな校友会活動の機会創出を模索することが次の予算編成の観点として必要であるとつくづく感じた1年でした。皆様には預金口座振替サービスへのご登録のご協力を引き続きご協力をお願いいたします。

## 広報部

広報部長 高木 雅行

副部長／平山 徹夫  
部 員／坂口 教子、浅利 信博  
名取 勝敏、安宅 恵理  
甘粕 一彦、新海 俊一  
田中 元樹、姫沼 行宏

広報部は、1.校友会報の発行 2.校友会ホームページ(Webサイト)の更新、管理を主な活動としております。2021年度は会誌統合に関する意見聴取、障害が発生した支部掲示板の再構築を進めて参りました。

## 1. 校友会報の発行

2021年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、校友会活動においても多くの行事やイベントが延期・中止となり、同窓会の活動報告や事務報告を中心とする会報といたしました。一方で各同窓会誌の編集ご担当者の皆様からの会誌統合に対する意見聴取を部の枠を超えて行い、会誌統合への準備を進めて参りました。

## 2. 校友会ホームページの更新、管理

校友会や学園のイベント、各同窓会、各支部、会員の皆様の様々な活動を紹介しております。2021年度は支部掲示板の機能障害を調査し、新たな支部掲示板サイト構築に取り組みました。次年度は引き続き校友会ホームページのリニューアルを進めて行く予定です。

## 同窓会組織部

同窓会組織部長 宮木 義雄

副部長／内野 正之  
部 員／久保 直紀、小野寺 康  
唐崎 幸弘、吉田 立  
田中 元樹、山本 進  
近藤 松男  
アドバイザー／鄭 雄飛

同窓会組織部は、新春の集いの企画・運営、学術講演会の企画・開催、各種交流活動への支援などの活動を行っています。

2021年はコロナ禍の影響により各同窓会が主催する交流活動や校友会が主催する「新春の集い2021」の開催が中止となりました。

校友が集う機会が失われるなか、Web会議の仕組みを利用しリモートによる校友会員交流会「サタデートーク」を第7回として、11月20日(土)にフォトグラファーの小松由佳氏をお招きし、『ヒマラヤから砂漠へ、難民の土地へ～登山家、写真家、母としての挑戦』と題して、生きることをテーマに講演をいただきました。

従来は新宿キャンパスで開催しており、遠方の皆様にはご参加いただけておりませんでした。リモート開催により遠方の皆様にもご参加いただくことができました。

## 支部組織部

支部組織部長 湯尾 慶一

副部長／櫻井 良尚  
部 員／横田 仁、三田 一男  
小野寺 康、中里 利男  
小林 将夫、岡安 彰  
荒井 翔平

支部組織部は、各地域支部の活性化を目的に活動を行っています。今年度は新型コロナウイルスの蔓延により、多くのイベントが中止になりましたが、支部組織部は元気に活動しております。

1. 新規支部設立への協力 未設立支部は新潟、岐阜、三重、岡山、徳島、愛媛、台湾の7支部ですが、このうち愛媛、徳島で支部立上げの準備を進めています。また福岡支部の再立上げも進めています。引き続き支部設立の支援活動を進めます。また支部未設立地域に居られる校友の方からの連絡をお待ちしています。
2. 全国支部長会 全国支部長会は、ネット会議形式で開催いたしました。2回目となるネット会議ですが、まだ運営など反省すべき点もあり、改善が必要と考えています。2021年度2回目の会議は2月にネット会議で実施いたしました。
3. 支部活性化への活動 各支部の前年度の活動報告書を基に、支部活動支援金の交付を行なっています。
4. 全国大会開催支部への支援 2020年開催予定の「大分大会」は、2022年11月12～13日へ再延期いたしました。次の全国大会は高知県支部に決まり、2024年秋で調整を始めています。

## 学園連携部

学園連携部長 白井 精滋

副部長／小川 隆  
部 員／木下 幸秀、志村 豊  
望月 千尋、高長 秀光  
菊川 亘、熊倉 強  
勝谷 尚武、加藤 滋  
田中 元樹、篠崎 秀夫  
アドバイザー／矢ヶ崎 隆義

学園連携部の主たる活動目的は、学園の諸事業及び学園に属する生徒と学生諸君の諸活動に対する支援です。新型コロナ禍で、学園主催行事が縮小や中止となり、学園連携部の支援活動も停止や延期をせざるを得ない状態が昨年度から続いておりますが、その中でも活動しております支援項目について報告します。

## 1. 活動実施項目

- ①学生・生徒への助成金交付事業：成績優秀学生プロジェクトへの支援
- ②優秀学生・生徒表彰事業：成績優秀者へ表彰と奨励金
- ③学園グッズのニーズ調査・販売に関わる事業：ゴルフ販売他
- ④学園供与の生涯メールアドレス有効促進事業：校友会員アドレス取得拡大

## 2. 次年度活動継続項目

- ①キャンパス内へのLEDパネルの常設システム設置・運営事業
- ②後援会との協働事業
- ③クラブ及び企業内OB・OGへの働き掛け強化事業
- ④学園主催ホームカミングデーの開催支援事業

## 2022年度校友会主な行事予定

全ての予定は状況により日程変更・中止になる場合があります。イベントの前には必ず校友会ホームページにてご確認ください。

開催予定日	行事内容	開催場所 (変更になる場合があります)
5月28日(土)	2022年度全国支部長会	新宿校舎
5月29日(日)	第10回社員総会	新宿校舎
11月12日(土)～13日(日)	第19回全国大会大分大会	B-Con Plaza 別府国際コンベンションセンター
1月8日(日)	新春の集い2023	新宿校舎
3月中旬予定	学術講演会	新宿校舎

## 2021年度 表彰学生・生徒

学校	学部	学科	学年	氏名
工学院大学	大学院	機械工学専攻	2年	越邑 優司
工学院大学	大学院	化学応用学専攻	1年	水谷 秀輝
工学院大学	大学院	電気・電子工学専攻	1年	木村 仁美
工学院大学	大学院	情報学専攻	2年	鳥山 璃玖
工学院大学	大学院	建築学専攻	2年	北垣 萌
工学院大学	大学院	システムデザイン専攻	2年	永井 雄也
工学院大学	工学部	機械工学科	2年	篠原 颯太
工学院大学	工学部	機械システム工学科	2年	鶴見 大河
工学院大学	工学部	電気電子工学科	2年	城戸 航
工学院大学	情報学部	情報通信工学科	4年	鳥海 光伽
工学院大学	情報学部	コンピュータ科学科	4年	丸山 由香
工学院大学	情報学部	情報デザイン学科	4年	湯村 颯悟
工学院大学	情報学部	システム数理学科	4年	田上 慶治
工学院大学	建築学部		2年	三田 恵輔
工学院大学	建築学部		2年	塚田 絢乃
工学院大学	建築学部		2年	筒井 瑚南
工学院大学	先進工学部	生命化学科	2年	村上 悠介
工学院大学	先進工学部	応用化学科	2年	内田 光流
工学院大学	先進工学部	環境化学科	2年	竹澤 勇人
工学院大学	先進工学部	応用物理学科	3年	高橋 一斗
工学院大学	先進工学部	機械理工学科	2年	真下 人和
附属高等学校		普通科 文理先進コース	3年	島田 明理
附属高等学校		普通科 文理先進コース	3年	高野日向子
附属高等学校		普通科 文理先進コース	2年	小林 佑実
附属中学校			2年	高井 綾二
附属中学校			3年	山崎 美優

※2021年度の表彰式は中止となりました。

※中高生は、2021年7月の1学期終業式において、田野邊校友会会長より表彰いたしました。

※大学生は賞状等を個別に送付いたしました。

## 受賞報告

令和3年春の叙勲において前長野県諏訪市長の山田勝文氏(1974年大学工業化学科卒)が旭日小綬章(地方自治功労)の栄誉を受けられました。

## 「新型コロナウイルス対策 学生・生徒支援募金」への御礼

工学院大学において、2020年5月から2021年11月まで実施されました「新型コロナウイルス対策 学生・生徒支援募金」では、これまでに延べ453名、42団体の皆さまから総額36,665,550円のご協力がありました。学生への支援実績は、学生生活支援金の受給283名、学費減免162名、Wi-Fi機器レンタル91名、パソコンレンタル194名となっております。

校友個人355名、34団体で総額18,257,550円と支援募金総額の約半分を校友の皆様のご寄付で占めております。一昨年の8月に校友会から皆さまへご協力をお願いしましたが、全

国の支部、6同窓会、OB・OGをはじめ多くの会員のご支援をいただき、このような成果になりました。ご協力いただきました皆さまには2021年8月に校友会会長より書面で御礼を申し上げますが、あらためて多大なご協力に感謝いたします。

工学院大学ホームページの「寄付・ご支援」にあります「新型コロナウイルス対策 学生・生徒支援募金」に後藤治理事長からの皆さまへのお礼と募金状況の説明が掲載されておりますので、どうぞご覧ください。

## 2021年度工学院大学校友女性躍進賞

工学院大学校友女性躍進賞は工学院大学を卒業した女性で特に優れた業績・成果をあげた方を学園が表彰するもので、校友女性の社会的な活躍の認知度を高めること、また、工学院大学に在学する女子学生に対する男女共同参画と社会貢献への意欲の涵養を目的とされた賞です。

2021年度は、2名が受賞されました。

## ●豊川裕子さん

1970年工学院大学工学部建築学科卒業 一級建築士  
株式会社豊川設計事務所(北九州市小倉)代表取締役社長。  
建築設計で多数の賞を受賞。大学で教鞭もとられ、建築家として後継者育成にも力を注がれています。  
また、多数の団体、審議委員会のメンバーを務める等、多岐にわたり活躍されています。

## ●長谷川真弓さん

2000年工学院大学工学部2部建築学科卒業  
ブランド「ACAMAL」アートディレクター、革、藍染、石鹸作り等の物作りを中心に幅広く活躍中。  
現在はアメリカ在住。工学院大学HP、学園広報サイト「窓」2018/11/20にインタビューが掲載されています。

## 訃報

謹んでお知らせいたします。ご冥福をお祈りいたします。

## 高野 奏 氏

2021年9月4日ご逝去  
高校1957年卒 大学電気工学科1961年卒  
氏は工学院大学電気工学科教員および校友会元新宿支部長を務められました。

## 高巢 光男 氏

2021年7月12日ご逝去  
大学建築学科1968年卒  
氏は校友会福岡県支部長を務めておられました。

## 奥濱 良明 氏

2021年5月26日ご逝去  
大学工業化学科1960年卒  
氏は校友会元兵庫県支部長を務められました。

## 山口 和男 氏

2021年4月2日ご逝去  
大学院工業化学専攻博士課程1992年修了  
氏は大学化学系教員および校友会役員を務めておられました。

## 西沢 集 氏

2021年3月14日ご逝去  
工学院 内燃機関学科1943年卒  
氏は校友会元石川県支部長を務められました。

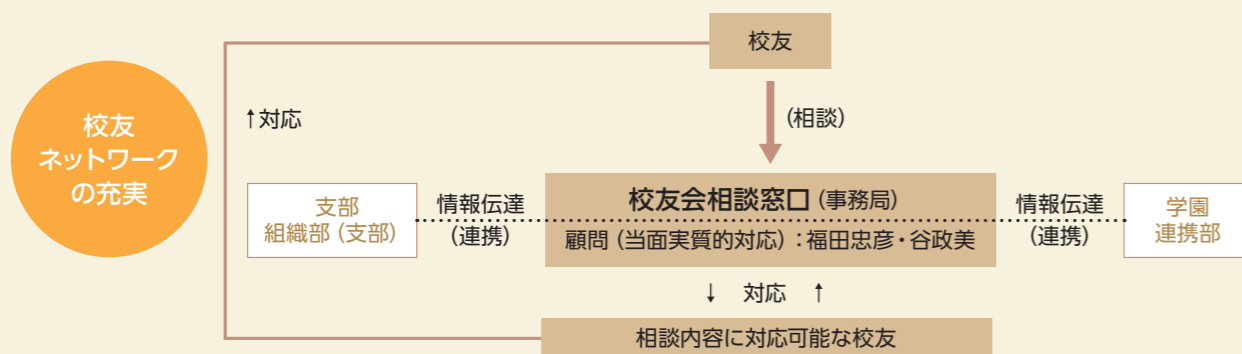


▶ 校友サポートセンターのご案内

2020年より「**校友サポートセンター**」を開設しておりますので、  
お気軽にご相談ください。

- 趣 旨 日本全国で活躍している“校友と言う素晴らしい財産”を活かしたネットワークを全国支部と一体になり構築・運営する。
- 目 的 ●学園の130年余の歴史と伝統を誇りとし、更なる発展を目指して、学園と校友の連携による「学生及び校友会員のために、校友会は何ができるか??」に挑戦する。  
●相談や支援の要請に対し具体的な成果を上げ、“学生や校友から信頼され頼りにされる校友会”を目指す。
- 連絡先 校友会事務局にご連絡ください。  
(校友会ホームページのお問い合わせフォームからもご連絡いただけます。)
- 今年度の目標 「活躍する先輩たち」を広報部と連携し、校友会ホームページ等で順次ご紹介していきます。

校友サポートセンター [情報の流れイメージ]



▶ 生涯メールサービス提供のお知らせ

学校法人工学院大学では学園や校友会からのお知らせや利用者間のコミュニケーション手段として2019年3月より生涯メールサービスの提供を開始しております。校友の皆様も申請いただくことによりご利用できます。

対象者

- ・大学・附属中学校高等学校・専門学校の卒業生
- ・大学院の修了生
- ・専任教職員

メールアドレス

メールアドレス1  
(ローカルパート)@ g.kogakuin.jp

メールアドレス2  
(ローカルパート)@ kute.tokyo

※2つのメールアドレスが利用可能ですが、どちらのメールアドレスも同じメールボックスに届きます。  
※ローカルパートは申請時に希望を申し出ていただけますが、先着順となるため重複時は調整となります。

■申し込み方法

学園ホームページにある「生涯メール利用案内」をお読みの上、電子メールもしくは郵送にて校友会事務局までお申し込みください。その際、氏名、希望ローカルパート(3つ)、卒業学校(学部学科)、卒業年、本人確認書類(運転免許証、健康保険証など氏名、生年月日、住所記載の公的証明書)のコピー、校友会員番号が必要となります。郵送の場合は送付先の郵便番号、住所、氏名(本人)を記載の上、所定の切手を貼った返信用封筒(長4が望ましい)も同封してください。

■学園ホームページ 生涯メール利用案内  
[https://www.kogakuin.ac.jp/ict\\_support/](https://www.kogakuin.ac.jp/ict_support/)

■申込み・問合せ先

工学院大学 校友会事務局  
E-mail: jimukyoku@kogakuin.or.jp  
住所: 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

▶ 2022年度(令和4年度)は代議員選挙の年です。

全国の校友の皆様、校友会と学園の発展のため、  
代議員に立候補しましょう!!

- 就任時年齢を75歳未満から77歳未満に変更いたしました。
- 就任時年齢の起点日を2月1日から定時社員総会開催期限の6月30日としました。
- 現行の約1年にわたり行われていた代議員選挙(理事・監事選出含む)を公示・立候補受付手続き・投票方法を改善し、4~5ヶ月に短縮いたします。
- 多くの校友に参画の機会があるように、任期4年を5月29日の第11回定時社員総会にて2年に変更の予定です。
- 代議員選挙の詳細については、今後も校友会HPに毎月掲載いたしますので、そちらをご覧ください。

見直し後の主な日程	
選挙公告	12月
立候補受付・公告	1月
投票	1月~2月
選挙結果発表	2月



▶ 校友会報統合について

現在、校友会では、校友会と同窓会事業の見直しの一環として、  
校友会報と各同窓会誌の統合に取り組んでいます。

令和3年度事業計画の「校友会報と各同窓会誌の1本化の検討・実施」について、校友会報統合プロジェクト会議を設置し、検討を行ってまいりましたが、引き続き令和4年度事業計画で継続検討し、令和4年度に統合版の発行を目指すこととなりました。

校友会報統合プロジェクト会議の主な意見である抜本的な改革統合を目指し、令和4年度中に編集方針、編集方法、編集体制を検討し発行を目指す予定です。



# 維持協力会費芳名録

## 維持協力会費納入者ご芳名

日頃より校友会活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。維持協力会費納入のお願いに際しましても多大なご協力をいただきありがとうございます。  
おかげさまで、2022年1月末までに609件2,408,600円のご協力をいただきました。  
校友会活動や学園及び学生支援に運用活用しておりますことをご報告申し上げます。

2021年2月～2022年1月までに維持協力会費を納入された方々のお名前を同窓会別、卒業年順に掲載しております。敬称は省略いたしました。  
複数の同窓会所属の方は振込票の会員番号の同窓会に掲載いたしました。

### 機械系同窓会

- 1947 金子雄治郎
- 1956 前田賢太郎
- 1957 小川久二男
- 1957 仲田 桑男
- 1957 岡田 明
- 1958 海老澤 雄
- 1958 齋田 三郎
- 1958 山本 修
- 1960 小沼 義郎
- 1961 川崎 功
- 1961 渋谷 博明
- 1961 横松 壽二
- 1961 原田 米造
- 1962 齊藤 四郎
- 1962 関谷 敷
- 1962 福田 忠彦
- 1962 宮内 保幸
- 1962 森川 勇
- 1962 吉川 和彦
- 1962 田中 良雄
- 1963 草間 祥介
- 1963 日野 岩雄
- 1964 笠原 又一
- 1964 田中 瑞樹
- 1965 岩田 秀明
- 1965 小林 朗
- 1965 白木信二郎
- 1965 関谷 重彦
- 1965 田中 英生
- 1965 実川 武
- 1965 酒井 康雄
- 1965 沢野 基泰
- 1965 志賀 剛
- 1965 鈴木 肇
- 1965 尾身 幸男
- 1965 吉川富士男
- 1965 渡辺征一郎
- 1966 岩本 信治
- 1966 玉田 輝男
- 1966 本田 信之
- 1966 松原 浩一
- 1966 古賀 紘
- 1967 紺屋 隆
- 1967 横田 泰明
- 1967 笠原 靖幸
- 1967 茂木 一男

- 1968 大山 正雄
- 1968 金子 充
- 1968 滝島 正之
- 1968 簡野 紀夫
- 1968 木下 幸秀
- 1968 渡辺 俊延
- 1968 和田 進一
- 1969 大橋 耕一
- 1969 多田 庸男
- 1969 中島 淳
- 1969 南 弘
- 1969 並木 光雄
- 1969 朝山 邦夫
- 1970 相原 邦男
- 1970 石田 英雄
- 1970 上田浩四郎
- 1970 武田 光雄
- 1970 播田 光行
- 1970 藤井 政治
- 1970 渡辺 文矢
- 1970 福岡 正人
- 1971 有岡 光男
- 1971 小川 文夫
- 1971 勝沼 勝夫
- 1971 前田 道德
- 1971 岩田 輝彰
- 1971 小川 和雄
- 1972 水澤 久夫
- 1972 青木 行雄
- 1972 金井康太郎
- 1973 栗本 茂生
- 1973 定森 茂
- 1973 式田 良一
- 1973 成田 治
- 1973 石原 正博
- 1973 皆川 誠吉
- 1974 岡崎 孝宣
- 1974 大塚 博文
- 1974 甲斐 直幸
- 1974 山下 晴久
- 1974 赤沢 房次
- 1975 植木 幸裕
- 1975 唐鎌 貞郎
- 1975 秦 隆人
- 1977 磯久 毅
- 1977 佐藤 賢一
- 1977 前田 博行
- 1978 天野 富夫

- 1979 北村 友一
- 1979 高橋 幸男
- 1980 岡尾 克彦
- 1980 羽太 勇
- 1980 畑 淳一
- 1980 福泉 正人
- 1980 高野 優
- 1981 千賀 吉展
- 1981 早見 功
- 1982 太尾 健
- 1984 湯尾 慶一
- 1985 中村 和広
- 1986 本間 紳一
- 1986 今井 敬
- 1987 紫藤 俊郎
- 1992 森田 耕平
- 1993 川西 弘城
- 1993 當麻 秀樹
- 1995 中村 静弘
- 1997 榎本 卓晃
- 1997 一柳 裕昭
- 1998 今村 聡輔
- 1998 白鳥 邦晃
- 1999 稲葉 誠治
- 1999 坂口 教子
- 2000 北原 穂積
- 2000 宮田 恵子
- 2003 小平 友和
- 2004 高橋 謙介
- 2005 大岩 久峰
- 2008 稲井 憲二
- 2010 宮城 貴則
- 2010 森 健亮
- 2012 久保 直紀
- 2014 加田 憲祐
- 2020 渡邊 陸
- 2020 阪田 顕
- 2021 眞弓 祥太
- 匿名 13件

### 化学系同窓会

- 1953 島村 恒夫
- 1954 丹羽 宏之
- 1959 関野 良雄
- 1960 小熊 重男
- 1960 高崎 宗利
- 1960 宮崎 久弘

- 1960 吉永 俊明
- 1961 中尾 猛
- 1961 須藤喜八郎
- 1961 関根 新一
- 1962 穂本 佳能
- 1962 小山内 敏
- 1962 合田 房雄
- 1962 佐藤 浩安
- 1962 中込 孝之
- 1962 古川 洋一
- 1963 佐藤 俊彦
- 1963 馬場 進
- 1964 佐藤 恵子
- 1964 多田 舜保
- 1964 湯川 治夫
- 1965 松原 征志
- 1966 吉川 重克
- 1966 渡辺 麻男
- 1967 東條 博典
- 1969 金子 直之
- 1969 西藤 敏男
- 1969 岩本 博行
- 1970 菅原 康里
- 1970 中山 和夫
- 1970 松原 進
- 1970 山崎 正
- 1971 秋野 晋雄
- 1971 和田 欣也
- 1972 秋田 彰一
- 1972 若林 貞由
- 1972 松村 恵司
- 1973 菊池 健造
- 1973 志村 豊
- 1973 白井 精滋
- 1973 吉村 裕至
- 1974 菊川 博文
- 1974 矢ヶ崎隆義
- 1975 新藤日出夫
- 1976 乾 義秀
- 1976 長田 誠
- 1976 藤田 直人
- 1976 宮下 一義
- 1977 久慈 英樹
- 1978 加藤 文丸
- 1978 宮坂 金吾
- 1978 釜谷 美則
- 1979 笠松 憲一
- 1981 細野 幸弘

### 電気系同窓会

- 1960 河本 洋次
- 1961 中下 正彦
- 1961 本間 隆
- 1962 加藤 勇
- 1962 佐藤 英寿
- 1962 鈴木 良平
- 1962 小林 鶴夫
- 1962 高田 貢
- 1963 齋藤 茂樹
- 1963 鈴木 忠士
- 1963 阿部 三郎
- 1963 鮎澤 壽久
- 1963 中島 鈴之
- 1963 中畑 慧
- 1964 石塚 良昭
- 1964 上野 統司
- 1964 梅津 公次
- 1964 蔭山 洋一
- 1964 日吉 静男
- 1964 渡辺 静雄
- 1964 仲原 里治
- 1964 長嶋 秀世
- 1965 藤保 昇
- 1965 藤川 洋
- 1966 大塚 正男
- 1966 倉賀野孝行
- 1967 杉原 精一
- 1967 南里 義光
- 1968 遠藤 昊
- 1968 木下 勝博

- 1982 枝光 昇
- 1982 齊藤 光信
- 1983 畑 恭一
- 1984 山口 靖雄
- 1987 本山 健
- 1988 飯嶋 康順
- 1991 鷹野 直道
- 1993 島田 博文
- 2005 吉武 俊隆
- 2010 櫻村 昭徳
- 2012 小暮 裕一
- 2014 山田 千絵
- 2015 伊藤 周平
- 匿名 8件
- 1960 河本 洋次
- 1961 中下 正彦
- 1961 本間 隆
- 1962 加藤 勇
- 1962 佐藤 英寿
- 1962 鈴木 良平
- 1962 小林 鶴夫
- 1962 高田 貢
- 1963 齋藤 茂樹
- 1963 鈴木 忠士
- 1963 阿部 三郎
- 1963 鮎澤 壽久
- 1963 中島 鈴之
- 1963 中畑 慧
- 1964 石塚 良昭
- 1964 上野 統司
- 1964 梅津 公次
- 1964 蔭山 洋一
- 1964 日吉 静男
- 1964 渡辺 静雄
- 1964 仲原 里治
- 1964 長嶋 秀世
- 1965 藤保 昇
- 1965 藤川 洋
- 1966 大塚 正男
- 1966 倉賀野孝行
- 1967 杉原 精一
- 1967 南里 義光
- 1968 遠藤 昊
- 1968 木下 勝博

- 1960 山田 雅孝
- 1967 林 純男
- 1967 真尾 博
- 1967 宮沢 健二
- 1968 内山 一郎
- 1968 日下部統五郎
- 1968 中山 亮
- 1968 福智 正純
- 1968 阿部 信夫
- 1968 伊庭 孝
- 1968 具志堅光男
- 1968 田口 達
- 1969 芹沢 慶明
- 1969 谷口 宗彦
- 1969 田野邊幸裕
- 1969 寺田 初枝
- 1969 友野 稔
- 1969 沼尾 俊郎
- 1969 高橋 一元
- 1969 坂口 周平
- 1969 初田 亨
- 1969 前田 清行
- 1969 吉永 祐一
- 1969 木村 雅俊
- 1970 岩瀬 栄子
- 1970 江野 久雄
- 1970 寺田 正堯
- 1970 平井 真夫
- 1970 渡部 哲次
- 1971 川崎 正三
- 1971 横尾 格美
- 1971 飯田 和夫
- 1971 栗田 博義
- 1971 正林 義博
- 1971 渡辺 史郎
- 1971 鈴木 公章
- 1972 稲葉 一明
- 1972 白阪 広史
- 1972 田中 幸二
- 1972 梶 徳治
- 1972 濱田 昭夫
- 1973 阿部 信義
- 1973 中川 博正
- 1973 山崎 忠幸
- 1973 吉田 登
- 1973 島田 敏幸
- 1974 高松 良幸
- 1974 廉沢 映治
- 1974 木村 薫

### 建築系同窓会

- 1954 石塚 末一
- 1962 桑原 正敏
- 1962 谷 政美
- 1962 山田 伸一
- 1963 石川 良男
- 1963 勝俣 邦雄
- 1963 高岡 敏夫
- 1963 林 英雄
- 1963 湯沢 俊次
- 1965 沢田 洋二
- 1965 木本 安信
- 1966 大幡 寛
- 1966 平野 久雄
- 1966 青木喜代司

- 1974 楠 昭
- 1974 河野 工
- 1974 篠原 良
- 1974 比嘉 康夫
- 1974 平田 洋一
- 1974 大島 英雄
- 1975 高橋 孝栄
- 1975 小内 實
- 1975 香西 朗
- 1976 井上 保夫
- 1976 菊池 一雄
- 1976 後藤 敏明
- 1976 嶋田 修
- 1976 五月女元良
- 1976 山越 衛
- 1976 吉田 進
- 1976 天野 重雄
- 1976 松下 重雄
- 1977 柴田 卓次
- 1977 谷川 一雄
- 1977 秋場 幸雄
- 1978 伊藤 敏
- 1978 高野 松寛
- 1978 土本 英記
- 1979 内野 正之
- 1979 木村 雄一
- 1979 関谷 真一
- 1979 柳田 泉章
- 1979 椿 賢治
- 1979 鳥山 富幸
- 1979 花岡 栄治
- 1980 石川 啓司
- 1980 関谷 源次
- 1980 知花 毅
- 1981 小俣 光一
- 1981 松村 政己
- 1981 山根 秀明
- 1982 石井 伯夫
- 1982 加藤 滋
- 1982 鈴木 敏彦
- 1983 小林 将夫
- 1983 種市 俊也
- 1984 大濱 高憲
- 1984 長江 典子
- 1985 片桐 徹
- 1986 不破 達生
- 1987 金子 純
- 1989 吉田 勝彦
- 1990 村島 正彦

- 1991 香川 浩
- 1991 新海 俊一
- 1991 増田 哲也
- 1991 渡邊 文博
- 1992 表 俊博
- 1992 土屋 和男
- 1994 野牧英一郎
- 1997 古谷 亨
- 1998 熊川 輝之
- 1999 佐藤 弘規
- 2002 潮田 真己
- 2004 繁田 尊友
- 2008 酒井 有紀
- 2009 山岸 梨香
- 2010 野中 英治
- 2014 清水 大地
- 匿名 21件

### 高校同窓会

- 1953 中野 喬行
- 1955 涌井 正雄
- 1957 石渡 秀夫
- 1958 高橋 庫治
- 1960 五十嵐 功
- 1960 鈴木 肇
- 1960 高木 賢治
- 1961 三宅 捷夫
- 1963 小林 保男
- 1963 篠 欣克
- 1963 鄭 雄飛
- 1963 黒米 富雄
- 1964 倉内 重耐
- 1965 吉岡 政雄
- 1966 有岡 光男
- 1967 星野 明
- 1968 若林 勝司
- 1972 太田 正利
- 1974 内野 正之
- 1974 岡安 彰
- 1976 小口 俊明
- 1978 大沢 有正
- 1981 小川 隆
- 1982 當間 裕和
- 2007 田中 元樹
- 匿名 5件

### 専門学校同窓会

- 1955 矢島 強
- 1956 小嶋 正夫
- 1959 伊藤 隆三
- 1959 石川 裕倉
- 1961 佐久間惣喜
- 1961 清水 正和
- 1962 鈴木 勝三
- 1963 横内 衛
- 1964 田中 實
- 1965 高橋 三三男
- 1966 小林 保弘
- 1966 佐々木 健
- 1967 田中 良夫
- 1967 室井 昇
- 1968 相澤 良夫
- 1968 酒井 史生
- 1968 山川 義則
- 1968 渡辺 征三
- 1968 須藤 正夫
- 1968 加藤美恵子
- 1970 高嶋 賢一
- 1970 古橋 功順
- 1971 篠崎 秀夫
- 1972 加藤 豊
- 1972 細川 信和
- 1972 古山 正文
- 1973 鎌田 健一
- 1973 山喜 義則
- 1973 内田 和夫
- 1974 近藤 松男
- 1976 藤田 純一
- 1977 竹内 三郎
- 1978 井上 博明
- 1980 大賀 信之
- 1981 上田 和幸
- 1982 竹内 満
- 1985 櫻井 良尚
- 1985 広瀬 竜也
- 1986 武田 信夫
- 1986 吉田 和弘
- 1988 町山 和人
- 1991 下村 賢司
- 1992 室井 均
- 1993 田口 隆士
- 1993 関田 弘美
- 1994 河西 康弘
- 1996 戸石 洋平

### 企業(代表者)

- (株)片桐工務店  
建1991片桐 秀夫
- (株)ヤヒロ商事  
小林 幸博  
機2011小林 順哉
- (株)シダークロウ  
専1999小杉 克彦
- 櫻司法書士事務所  
電2005櫻 一郎
- (株)中村システムプランニング  
建1973中村 脩
- (有)小島瓦店  
建1973小島 民久
- (株)三光製作所  
電1970藤原 俊男
- タマキハウジング(株)  
建2002玉城 英之
- (株)豊川設計事務所  
建1970豊川 裕子
- ケーネットコンサルタンツ  
建1972北原 金彦
- (株)すぎはら建築工務  
建1982杉原 賢磁
- (株)テクノグループ  
電1980矢吹 定夫
- (株)管理システム  
機1967今野 修
- (納入日順)

### 団体

- K.P.F.R OB会  
高1968菊武 敬

皆様から納入いただいた維持協力会費は総額200万円を限度に皆様の所属支部へ支援活動交付金として還元しております。  
さらに校友会の事業活動費として、学園への援助(新宿祭、八王子祭、夢工祭、ホームカミングデー等)および  
学生生活への援助(本学の名誉ある文化、体育関連の学生活動等)に運用活用しております。  
**皆様のさらなるご協力をいただきたくお願い申し上げます。**